

2024年7月24日

日本小児科学会東京都地方会

2024年度総会議事録

日本小児科学会東京都地方会
会長 水野 克己

日時：2024年7月20日（土）

会場：アットビジネスセンター八重洲501号室

参加者数：104名

- | | |
|-------------------------|--------|
| 1. 2024、2025年度役員紹介 | p. 2 |
| 2. 2023年度庶務・事業報告 | p. 2-5 |
| 3. 名誉会員表彰 | p. 5 |
| 4. 2023年度決算報告・監査報告（資料2） | p. 5 |
| 5. 2024年度予算報告（資料2） | p. 5 |
| 6. 2024年度事業計画 | p. 6-7 |
| 7. 東日本小児科学会 | p. 7-8 |
| 8. 小児診療初期対応（JPLS）講習会 | p. 8 |

以上

1. 2024、2025 年度役員紹介

		氏名	ご所属
会長		水野 克己	昭和大学
副会長	大学	大石 公彦	東京慈恵会医科大学
	病院	増永 健	東京都立北療育医療センター
	診療所	千葉 康之	ちばこどもクリニック
運営委員	大学	東海林 宏道	順天堂大学
		神谷 太郎	昭和大学
		岡橋 彩	日本大学
	病院	三春 晶嗣	国立病院機構東京医療センター
		幡谷 浩史	東京都立小児総合医療センター
	診療所	相澤 まどか	コトコトクリニック
		大久保 隆志	西巣鴨こどもクリニック
	小児保健	阿部 祥英	昭和大学
監事		森岡 一朗	日本大学
		窪田 満	国立成育医療研究センター

2. 2023 年度庶務・事業報告

《庶務報告》

■ 会員登録状況（各年1～12月）

	2021 年	2022 年	2023 年
会員数	2051 名	1974 名	1882 名
内 名誉会員	28 名	25 名	25 名
入会	112 名	103 名	66 名
退会	319 名	132 名	118 名

2024年4月現在 会員数：1,782名（内 名誉会員26名）

会員登録数が年々減少し、その主な理由は3年間の会費未納入であることが報告され、出席者に年会費の納入について依頼しました。

■幹事選挙

選挙告知日：2023年11月7日

幹事定数： 123名

幹事立候補数が99名であったため、幹事選挙施行細則第5条により補欠選挙は行わず、同第9条により全員当選しました。

2024年度幹事一覧（資料1）

《事業報告》

■講話会開催報告

◇会期：2023年4月～2024年3月（4,5,8,11月は休会）

◇会場：アットビジネスセンター八重洲通り+ライブ配信（ハイブリッド開催）

◇2023年度プログラム、参加人数

開催日	演題	教育講演	演者	感染症だより	参加人数
2023年6月～7月講話会		担当プログラム委員：日本大学			岡橋彩先生
第690回 6月10日	6題	小児科医が知っておきたいてんかんの新しい話題とゲノム医療 (小児科領域講習)	加藤光広先生 (昭和大学)	神谷元先生	会場95名 Web56名
第691回 7月8日	6題	小児外科医の漢方薬によるあきらめない治療 日常疾患から先進医療まで (小児科領域講習)	上原秀一郎先生 (日本大学小児外科)	神谷元先生	会場80名 Web53名
2023年9月～12月講話会		担当プログラム委員：東京慈恵医科大学			伊藤怜司先生
第692回 9月9日	8題	育児ビッグデータ解析からわかったこと (小児科領域講習)	鳴海覚志先生 (慶應義塾大学)	森野紗依子先生	会場82名 Web64名
第693回 10月14日	8題	遺伝と医療倫理について (専門医共通講習；医療倫理)	山本俊至先生 (東京女子医科大学)	神谷元先生	会場92名 Web48名
第694回 12月9日	8題	先天性心疾患における小児期から成人期への諸問題 (小児科領域講習)	高月晋一先生 (東邦大学)	高梨さやか先生	会場101名 Web56名

2024年1月～3月講話会		担当プログラム委員：日本医科大学 渡邊 誠先生			
第695回 1月13日	8題	新生児・乳児の頭蓋 変形ー頭蓋変形外来 の現状とこれからー (小児科領域講習)	長野伸彦先生 (日本大学)	高梨さやか 先生	会場97名 Web57名
第696回 2月10日	9題	医療経済から医療政 策と臨床動向を読み とく (専門医共通講習； 医療経済)	田倉智之先生 (日本大学医 療管理学分 野)	高梨さやか 先生	会場112名 Web58名
第697回 3月9日	7題	性分化疾患から考 えるセックスとジェン ダー (専門医共通講習； 医療倫理)	鹿島田健一先 生(東京医科歯 科大学)	森野紗依子 先生	会場97名 Web51名

*感染症だよりは国立感染症研究所感染症疫学センターの先生方にご担当しました。

◇2023年度共催セミナー

月	演題名	演者	共催企業
6月	症候性先天性サイトメガロウイルス感染症に対する抗 ウイルス薬治療	森岡一朗先生 (日本大学)	田辺三菱製薬(株)
7月	検査してくださいALP、確認してください 「ALP低値」-急速に進む地域の医科歯科連携で 難病診断と治療の実際-	村山 圭先生 (順天堂大学)	アレクシオンフ ァーマ(同)
9月	ジェネラリストとして診たい子どもの「起きら れない」	呉 宗憲先生 (東京医科大学)	ノーベルファ ーマ(株)
10月	脊髄性筋萎縮症の早期診断治療の重要性-拡大新 生児マススクリーニングの普及	齋藤加代子先生 (東京女子医科大学)	バイオジェン・ ジャパン(株)
12月	小児アトピー性皮膚炎の重症度評価・コントロ ール判定におけるバイオマーカーの意義	成田雅美先生 (杏林大学)	(株)シノテスト
1月	アトピー性皮膚炎への早期介入とアレルギーマ ーチ対策	山本貴和子先生 (国立成育医療研究 センター)	大塚製薬(株)
2月	侵襲性細菌感染症は忘れられていくのか？-15 価肺炎球菌ワクチン バクニュバンス®の意義	黒木春郎先生 (こどもとおとなのク リニックパウルーム)	MSD(株)
3月	神経発達症と睡眠障害	益山龍雄先生 (東京都立東部療育 センター)	ノーベルファ ーマ(株)

■日本小児科学会誌 2次抄録投稿

2022年度東京都地方会講話会の2次抄録が日本小児科学会雑誌第127巻12号に掲載されました。

3. 名誉会員表彰

被推薦者 五十嵐 隆先生（国立成育医療研究センター）

推薦者 石黒 精先生（国立成育医療研究センター）

受賞者代理 窪田 満先生（国立成育医療研究センター）

2024年6月現在の名誉会員(敬称略)

柳川 幸重	村田 文也	赤塚 順一	大和田 操	青木 継稔
山本 光興	赤松 洋	保科 清	岡部 信彦	早川 浩
藪田 敬次郎	山城 雄一郎	別所 文雄	廣津 卓夫	衛藤 義勝
松尾 宣武	阿部 敏明	麦島 秀雄	村上 睦美	白木 和夫
和田 紀之	橋本 清	星加 明德	大澤 真木子	岩田 敏
五十嵐 隆				

名誉会員推薦方法：通年公募制です。ホームページのお知らせ一覧から書式をダウンロードできます。毎年度11月までの応募を当該年度の名誉会員候補とし、2月の幹事会で審議します。

名誉会員資格：推薦年度12月末までに満70歳を迎えられ本会に功績のあるかた。

4. 2023年度決算報告・監査報告（資料2）

森岡前会長からペーパーレス化、共催セミナー導入などの取り組みにより正味財産合計が7,408,496円と昨年度末よりも1,055,820円増加したことが説明され、窪田監事から監査報告がなされました。

また、2023年度から共催セミナーを導入したことと会場費500円を1,000円に値上げしたことについて説明がありました。

5. 2024年度予算報告（資料2）

2024年度予算報告について森岡前会長より引き続き支出を減らし、年会費納入率向上により年会費収入を増やして経常費3,025,200円の黒字を目標としていること、2024年度から年会費6,000円が8,000円に値上げされたことが説明されました。

6. 2024 年度事業計画

■ 2024 年度講話会開催予定

◇会期：2024 年 4 月～2024 年 3 月（4, 5, 8, 11 月は休会）

第 2 土曜日（7 月のみ第 3 土曜日）

◇会場：アットビジネスセンター八重洲通り（現地開催のみ）

◇2024 年度プログラム（予定）

日程	教育講演	演者	感染症だより
2024 年 6 月～7 月講話会 担当プログラム委員：日本大学 岡橋彩先生			
第 698 回	2024 年 6/8 超高齢化社会に求められる感染症対策 (専門医共通講習：感染対策)	時松一成 先生 (昭和大学)	北村 則子先生 (国立感染症研究所感染症疫学センター)
第 699 回	7/20 成人移行支援の新しい考え方と新しい取り組み (専門医共通講習：医療福祉制度)	窪田 満先生 (国立成育医療研究センター)	森野紗衣子先生 (国立感染症研究所感染症疫学センター)
2024 年 9 月～12 月講話会 担当プログラム委員：昭和大学 神谷太郎先生			
第 700 回	9/14 診療報酬制度 update—2024 年度診療報酬制度改定を中心に— (専門医共通講習：医療経済)	西田 俊彦先生 (グローバルヘルスコンサルティング・ジャパン)	森野紗衣子先生 (国立感染症研究所感染症疫学センター)
第 701 回	10/12 新生児聴覚スクリーニングをめぐる話題（小児科領域）	守本 倫子先生 (国立成育医療研究センター耳鼻咽喉科)	高梨さやか先生 (国立感染症研究所感染症疫学センター)
第 702 回	12/14 医療安全と虐待～子どもと家族、そして医療者自身を守りながら対応するには？～ (専門医共通講習：医療安全講習会)	仙田 昌義先生 (国保旭中央病院)	北村 則子先生 (国立感染症研究所感染症疫学センター)
2025 年 1 月～3 月講話会 担当プログラム委員：順天堂大学 東海林宏道先生			
第 703 回	2025 年 1/11 こども食堂と私たちの地域・社会 (専門医共通講習：地域医療)	湯浅 誠先生 (東京大学先端科学技術研究センター)	森野紗衣子先生 (国立感染症研究所感染症疫学センター)
第 704 回	2/8 未定	未定	砂川富正先生 (国立感染症研究所実地疫学研究センター)
第 705 回	3/8 腎移植と感染症 (専門医共通講習：感染対策)	濱崎 祐子先生 (東邦大学腎臓学講座)	高梨さやか先生 (国立感染症研究所感染症疫学センター)

◇2024 年度共催セミナー

開催月	演題名	演者	共催企業
6 月	「RSウイルス感染症を予防・重症化抑制するための新たな選択肢-長期間作用型抗体製剤（バイフォータス）」	森岡一朗先生 (日本大学)	サノフィ(株)

7月	一般小児医療の中でこそみる、神経発達症	黒木春郎先生 (こどもとおとなのクリニックパウルーム)	ノーベルファーマ(株)
9月	5種混合ワクチンゴロビック関連	大石智洋先生 (川崎医科大学)	田辺三菱製薬(株)
10月	こども達目の目が危ない！近視は増加し、低年齢化、重症化している(仮)	野末富男先生 (のづえ小児科)	ウェルチアレンジャパン(株)
12月	未定 (リンヴォック錠(アトピー性皮膚炎))	福家辰樹先生 (国立成育医療研究センターアレルギーセンター)	アッヴィ合同会社
1月	未定	新井勝大先生 (国立成育医療研究センター消化器科)	ミヤリサン製薬(株)
2月	未定	未定	未定
3月	未定	松岡尚史先生 (東京女子医科大学)	JCRファーマ(株)

■各種会議

運営委員会：年8回開催(講話会同日)

第1回幹事会：2023年度決算報告(6月8日)

総会：2023年度決算報告、名誉会員表彰(7月20日)

第2回幹事会：2024年度中間報告、次年度予算、名誉会員承認(2月8日)

■日本小児科学会誌2次抄録投稿

2023年度東京都地方会講話会の2次抄録が日本小児科学会雑誌に掲載される予定であることが説明されました。

7. 東日本小児科学会

◇第48回東日本小児科学会

会長：伊藤保彦先生(日本医科大学小児科学教室教授)

会期：2023年11月23日(木、祝)

会場：文京学院大学本郷キャンパス仁愛ホール

(オンデマンド配信2023年11月30日-12月28日)

上記のように実施されました。

◇第49回東日本小児科学会

会長：浜松医科大学 宮入烈先生

日程：令和6年11月23日（土・祝）予定

会場：えんてつホール（オンデマンド配信あり）

詳細は <https://eastjp49.jp/> をご覧ください。

* 詳細が決まり次第、地方会ホームページ及び講話会プログラム【年間行事予定】にてご案内いたします。

8. 小児診療初期対応（JPLS）講習会

日本小児科学会と地方会の共催で、2022年度から導入されました。

2023年度は以下のように開催されました。

開催日程	会場	参加状況
2023年11月25日（土）	日本大学医学部	12名
2023年11月26日（日）		11名
2024年2月3日（土）	国立成育医療研究センター	12名
2024年2月4日（日）		12名

2024年度は以下の予定で開催されます。

開催日程	会場	申込開始時期
2024年12月7日（土）	日本大学医学部	2024年8月上旬
2024年12月8日（日）	日本大学医学部	2024年8月上旬
2025年2月1日（土）	国立成育医療研究センター	2024年10月上旬
2025年2月2日（日）	国立成育医療研究センター	2024年10月上旬

* 申し込みが開始になりましたら地方会ホームページ及び講話会プログラム【年間行事予定】にてご案内いたします。各回定員12名、先着順です。申し込み方法は日本小児科学会ホームページをご参照ください。

最後に水野会長から、教育講演、共催セミナーを充実させ、若手の発表の場としても盛会にするため、年会費のスムーズな支払いが依頼され、閉会しました。